



## 馬鈴しょの病害虫防除について

近日の天候は、気温が平年よりも低く推移し、降水量が多く経過しています。防風林ぎわなど、風のこもる場所では高湿度となるため、馬鈴しょ疫病の発生に注意が必要です。またアブラムシの多発生も注意が必要です。

FLABS による予測では、今金町（露地作型、萌芽期5月24日）の疫病初発は7月5日（70%信頼区間：6月26日～7月14日）と予測されています。土地条件や萌芽日によっては、予測日より早く発病する可能性があるため、ほ場をよく観察し、防除が遅れないようにしてください。

### 《疫病》

- ・6月中下旬から7～10日間隔の予防散布を基本とします。
- ・疫病の発生がみられた場合、防除間隔を短縮し、治療効果のある薬剤を使用してください。
- ・耐性菌の発生を防ぐため、同一成分の薬剤による防除を避けましょう。

表1 馬鈴しょ疫病に効果のある薬剤一覧

薬剤名	予防/治療	使用濃度	使用回数
ゾーベックエニケード	予・治	5000倍	2回
リライアブルフロアブル	予・治	800～1000倍	3回
プロポーズ顆粒水和剤	予・治	750～1000倍	3回
フロンサイドSC	予	1000～2000倍	4回
レーバスフロアブル	予・治	1500～2000倍	2回
ホライズンDF	予・治	1000～2500倍	4回

### 《アブラムシ》

- ・発生時期やアブラムシの種類に応じて薬剤を選択しましょう。
- ・特に種子馬鈴しょほ場は、周辺雑草（クローバ、ヨモギ等）の除草に努めてください。

表2 アブラムシの種類と有効な薬剤一覧

薬剤名	浸透移行	使用濃度	使用回数	アブラムシの種類		
				ジャガイモヒゲナガ	モモアカ	ワタ
ダズバン乳剤40	○	1500倍	2回	◎	◎	○
ベジホン乳剤	○	1000～2000倍	2回	◎	◎	○
モスピランSL液剤	○	4000倍	3回	○	◎	◎
ダントツEXフロアブル	○	5000倍	3回	○	◎	◎

**土壌病害の拡散防止！機械・長靴の洗浄励行！  
農薬ラベルの確認を！**